

広報 こえのするまち

おいしいだ

大石田町

12
December

2023
No.810



巻頭

大石田町と宮城県涌谷町ともに歩み紡いできた友好の絆

第58回芸術祭、齋藤元希選手が杭州2022パラ大会で銀メダル獲得、第52回町民武道大会、町の今年の出来事、油の流出事故に注意、ニュース玉手箱、町職員の給与・定員管理等を公表、尾花沢市大石田町環境衛生事業組合令和4年度決算報告、まちとしょ information、特殊詐欺に注意、文芸欄・お知らせ、おいしいだのとんとむがすあつたけど①、お知らせ版（挟み込み）

表紙写真／ふたばドレミワールド練習（12月14日（木）・ふたば横山保育園）

大石田町と宮城県涌谷町が ともに歩み紡いできた友好の絆

平成25年9月20日以来 続く両町の友好交流
今日まで交流だけではなく、災害支援など
さまざまな出来事とおして 絆を深め合ってきた両町
これまでを振り返りながら、次への10年へ

有事の備えとして結んだ 友好交流協定

大石田町と宮城県涌谷町は、平成25年9月20日に友好交流協定を締結し、令和5年9月20日で協定締結10周年を迎えました。

平成23年に発生した東日本大震災を受け、大規模災害が発生した際に助け合える相手先を探していた両町に、旧知の仲の職員がいたことがきっかけとなり、当時の庄司喜與太町長と故安部周治涌谷町長の時代に協定締結に至りました。

その協定締結を皮切りに、今日に至るまで、行政レベルだけでなく、住民同士のさまざまな交流が行われてきました。

子どもたちによる交流

平成26年2月、涌谷中学校の生徒たちが大石田町を訪問し、除雪ボランティアをはじめ、涌谷町では馴染みのない雪国の生活を体験する事業が行われました。同年の夏には、大石田町の小学生が涌谷町を訪れ、砂金とり体験などを通じて涌谷町の歴史と文化にふれました。さらに、両町の少年野球チームの交流戦が同年に初開催され、コロナ禍をはさみ、令和5年まで交流が続いています。

大人たちの文化の交流

毎年夏に、大石田町のメイニンイベントとして開催している大石田まつり「維新祭」に、涌谷町のすずめ踊り団体の

「万葉さくら組」が出演しています。平成27年の涌谷町のわくや桜まつりには、大石田町の阿波踊り団体の「最上川芭蕉連」が出演しており、両町のまつりを大いに盛り上げました。以降、維新祭に涌谷町の太鼓団体「涌谷太鼓」も出演するようになり、交流の輪が広がっていきました。また、涌谷町の秋の風物詩の「秋の山唄全国大会」には、平成26年から大石田町の木村里美さんが出場し、平成30年に優勝を果たし、両町の交流の象徴となりました。令和5年からは、大石田町民謡研究会の芳賀清副会長が、秋の山唄全国大会の審査員を務めています。



産業をとおして 互いの存在をそばに感じる

交流事業の中で人気を博しているのが、涌谷町の「出張砂金とり体験」と、大石田町の「手打ちそば美演会」です。

涌谷町からは、毎年、大石田町新そばまつりに、物販とともに、「出張砂金とり体験」が行われています。日本初の産金地として知られる涌谷町ならではのイベントが行われており、毎回多くの参加者が産金の浪漫を感じています。

まちづくりを知る交流

両町のイベントへの参加以外にも、両町の職員や議会議員による交流研修会が行われてきたほか、民生委員児童委員や農事実行組合連合会、地

域おこし協力隊などが交流・連携し、それぞれの町でどのようなまちづくりが行われているのかを知り、切磋琢磨してきました。

災害時の相互支援

さまざまな交流を通じて絆を深め合ってきた大石田町と涌谷町。友好交流協定の本来の目的となる有事の際の相互支援も、この10年の間に、たびたび実践してきました。

令和元年に発生した東日本台風の際には、大石田町から有志が駆け付け、被災した家屋の濡れた畳の搬出などに携わり、令和2年7月豪雨災害の際は、涌谷町から1週間以上にわたって職員が派遣され、給水支援にあたりました。令和4年に発生した福島県沖地

震では、断水となった涌谷町に大石田町から職員が飲料水の提供と給水活動の支援を行うなど、災害時には生活基盤を支え合ってきました。

協定締結10周年記念企画

友好交流協定締結10周年を記念し、インスタグラム上で、優秀作品を投稿した人に、両町の特産品を贈呈する写真コンテストを実施しています。さらに絆を深め合っていくため、奮ってご参加ください。詳細はP4〜5に掲載しています。





山形県大石田町 × 宮城県涌谷町 友好交流協定締結 10 周年記念企画

Instagram 絆フォトコンテスト

平成 25 年 9 月 20 日に山形県大石田町と宮城県涌谷町が、文化、教育、産業、まちづくりなど幅広い分野における相互の発展を目指すとともに、大規模災害発生時に相互応援協力を行うことを目的に、友好交流協定を締結しました。

令和 5 年は、協定締結から 10 周年の節目となることから、今後も引き続き相互に交流を深めていくことと両町の魅力のさらなる発見と発信を目的に、Instagram を活用したフォトコンテストを実施します。



応募方法

1. インスタグラムで山形県大石田町公式アカウント (@town.oishida) と宮城県涌谷町公式アカウント (@color_of_wakuya) をフォローします。
2. 応募者が自ら山形県大石田町または宮城県涌谷町で撮影した写真を選定してください。
3. 投稿写真ごとに、どこで何を撮影した写真かが分かるよう記載し、撮影地に応じて山形県大石田町公式アカウントまたは宮城県涌谷町公式アカウントをタグ付け (メンション) し、ハッシュタグ「# 絆フォトコン」を付けて Instagram に投稿してください。
(注意事項) ・必ず自ら撮影した写真を投稿してください。
・投稿回数に制限はありませんが、同じ写真を何度も投稿した場合には、無効となります。
・非公開アカウントの投稿は審査できませんので、応募する際には、必ず公開アカウントで応募してください。

【応募期間】 令和 5 年 9 月 25 日 (月) ~ 令和 6 年 1 月 31 日 (水) に投稿された作品を審査対象とします。

応募資格

1. 年齢、性別、国籍、住所地、プロ・アマ問わず、どなたでもご応募いただけます。ただし、自分自身の Instagram アカウントを持ち、かつ公式アカウントをフォローしている人に限ります。
2. 未成年者の応募は、保護者の同意を得たものと見なします。

審査方法

1. 山形県大石田町公式アカウントまたは宮城県涌谷町公式アカウントタグ付け (メンション) とハッシュタグ「# 絆フォトコン」によって、大石田町にかかわる写真と涌谷町にかかわる応募写真を抽出します。
2. 抽出した応募写真を審査員 (大石田町及び涌谷町の写真館を予定) が審査し、山形県大石田町賞 (3 点)、宮城県涌谷町賞 (3 点)、入選 (20 点) を選定します。
3. 選定された受賞写真は、大石田町及び涌谷町公式アカウントでリポスト (再投稿) します。
4. 審査基準は、大石田町または涌谷町の風景や歴史、芸能、食・グルメ、産業、文化などのそれぞれの地に根付いているインパクトある瞬間を映していることを重視します。
(注意事項) ・公序良俗に反しているものや第三者の権利を侵害するおそれのあるもの、その他に実行委員会が不適切と判断する写真は、審査の対象外となります。
・過度な加工や合成など、閲覧する人に誤認を招くような写真の投稿は、審査の対象外となります。
・これまでに他の写真コンテストや SNS に応募・投稿したことがある写真は、審査の対象外となります。

賞品

1. 山形県大石田町賞 … 1 万円相当の山形県大石田町の特産品を 3 名に進呈します。
2. 宮城県涌谷町賞 … 1 万円相当の宮城県涌谷町の特産品を 3 名に進呈します。
3. 入選 … 5 千円相当の山形県大石田町または宮城県涌谷町の特産品をそれぞれ各 10 名ずつ合計 20 名に進呈します。

【Instagram 絆フォトコンテスト利用規約】

山形県大石田町 × 宮城県涌谷町友好交流協定締結 10 周年記念企画 Instagram 絆フォトコンテストへの応募者は、応募時点でこの要綱に同意したものとみなします。

1. 本利用規約のほか、Instagram の利用規約を遵守してください。
2. 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、山形県大石田町と宮城県涌谷町が応募作品を無償でそれぞれの町のプロモーションとして、ホームページや SNS、印刷物などに使用できるものとします。
3. 本コンテストの受賞者は、山形県大石田町と宮城県涌谷町の広報媒体 (広報誌やホームページ、SNS 等) やマスメディア (新聞やテレビ等) 等に氏名及び作品を掲載させていただく場合があります。
4. 応募者は自身の責任で本コンテストへ応募するものとし、応募によって肖像権や著作権などの第三者への権利侵害が生じた場合、本企画実行委員会及び山形県大石田町、宮城県涌谷町では一切の責任を負いません。
5. 受賞者には、氏名や住所、電話番号などの商品の発送に必要な個人情報などを Instagram のダイレクトメッセージ機能を利用して確認させていただきます。
6. 取得した応募者の個人情報などは、上記 3. を除き賞品の発送のみに使用し、目的外には利用しません。
7. 通信上のリスクを理解した上での応募してください。万が一、第三者の違法行為などにより、応募者の個人情報が漏洩した場合、本企画実行委員会及び山形県大石田町、宮城県涌谷町に過失が無い限り、一切責任を負いません。
8. 本要綱を改定した場合には、山形県大石田町と宮城県涌谷町のホームページにおいてお知らせします。

山形県大石田町 × 宮城県涌谷町

Instagram 絆 フォトコンテスト

友好交流協定締結 10 周年記念企画

風景 グルメ イベント

山形県大石田町または宮城県涌谷町内で撮影した
両町の魅力が伝わる写真を大募集

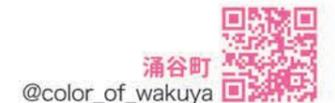
入賞商品は
大石田町・涌谷町
特産品

応募期間 令和 5 年 9 月 25 日 (月) ~ 令和 6 年 1 月 31 日 (水)

公式アカウントをフォロー、タグ付けし
「# 絆フォトコン」でご応募ください!



大石田町
@town.oishida



涌谷町
@color_of_wakuya

詳しい応募方法・応募要項は涌谷町ホームページをご覧ください

お問合せ先 涌谷町企画財政課 ☎ 0229-43-2112 大石田町総務課 ☎ 0237-35-2111 (代表)



第58回 10月25日(水)～12月3日(日)
大石田町芸術祭

Photo Report



大石田スポーツクラブ「キッズヒップホップ」



木村里美さん 鈴木こはくさん



プロジェクト「虹」



大石田南小学校



大石田すみれ会



大石田維新組



大石田町民謡研究会



大石田スポーツクラブ「スポーツ民謡」



大石田で合唱を楽しむ会



コーラス虹+大中吹奏楽部



山形相撲甚句 大石田支部



なないろクラシック



大石田吟友会



鶴の会・友の会・千の会・寿の会

大石田町芸術祭が、10月25日(水)～12月3日(日)の期間に開催され、展示作品や、歌、踊りなどの発表を見ようと、町内外からのべ900人が訪れました。町芸術祭は今回で58回目の開催。今回は、歌や踊り、演奏などの公演のほか、大石田AIRによる「どきどきダンスフェスティバル」やプロジェクト「虹」による演劇「天使の声が聞こえたら」などの公演が行われ、昨年を超える盛りだくさんのプログラムとなりました。また、期間中、会場の「虹のプラザ」では、書道展や絵画展なども開催され、連日来場者で賑わっていました。

11月3日(金・祝)に開催された式典では、芸術文化栄光章などに輝いた27名(団体含む)の方に表彰状・感謝状が手渡されました。大変おめでとうございます。表彰者は下記のとおりです。

芸術文化栄光章表彰
 ・感謝状贈呈
(敬称略・順不同)

★栄光章

- 柏倉ヤス子 (すゞし俳句会)
- 木村 里美 (大石田町民謡研究会)
- 八鍬宗一郎 (県立産業技術短期大学1年)
- 菅野 愛奈 (惺山高等学校2年)
- 伊藤 麗奈 (北村山高等学校1年)
- 八鍬七奈子 (城北高等学校1年)
- 大石田中学校令和4年度1年生(現2年生)
- 遠藤日緒莉 (大石田中学校1年)
- 高橋 心優 (大石田中学校1年)
- 早坂 瑠那 (大石田中学校1年)
- 大石田南小学校令和3年度4年生(現6年生)
- 安達 聡子 (大石田小学校6年)
- 石川 心羽 (大石田南小学校6年)
- 井上ひなの (大石田南小学校6年)
- 織江陽向子 (大石田南小学校6年)
- 柏倉 彩希 (大石田北小学校6年)
- 伊藤 晃誠 (大石田南小学校5年)
- 延藤 旬 (大石田北小学校4年)
- 延藤 諒 (大石田北小学校4年)
- 小内 源斗 (大石田南小学校4年)
- 矢作 蒼梧 (大石田小学校4年)
- 柴崎 潤季 (大石田北小学校3年)
- 早坂 優希 (大石田北小学校3年)
- 渡部 真結 (大石田南小学校3年)
- 柴田 泰良 (大石田北小学校2年)
- 関 みりい (大石田南小学校2年)

★感謝状

二藤部政力 (大石田町民謡研究会)

鍛えた心と技を競う

【第52回大石田町民武道大会】



武道愛好者が一堂に会し技を競い合う第52回大石田町民武道大会が、11月19日(日)に大石田中学校武道場で開催されました。大会では、柔道と剣道それぞれの形の演武や試合が行われ、選手たちは日頃鍛えた「心」と「技」を競い合いました。

- 柔道競技**
- ★小学生女子の部
 - 第1位 庄司 愛来(福原小6年)
 - 第2位 高橋 愛桜(大小5年)
 - ★小学4年生以下男子の部
 - 第1位 飯藤 隼也(南小4年)
 - 第2位 金田 朗輝(大小3年)
 - 第3位 庄司 圭吾(福原小3年)
 - ★小学5年生以上男子の部
 - 第1位 庄司 倅(大小6年)
 - 第2位 東海林由聖(福原小5年)
 - ★中学生男子の部
 - 第1位 笹金 拓矢(大中2年)
 - 第2位 高橋 琉夢(大中1年)
 - 第3位 青木 脩悟(大中2年)
 - 第3位 高橋 颯人(福原中1年)
 - ★中学生女子の部
 - 第1位 矢作 橙子(大中2年)
 - 第2位 横山実那海(大中2年)
 - ★高校・一般女子の部
 - 第1位 村岡 美咲(町柔道連盟)
 - 第2位 高橋のぞみ(大中3年)
 - 第3位 石森 麻希(大中3年)
 - ★高校・一般男子の部
 - 第1位 長瀬 将(町柔道連盟)
 - 第2位 阿部 泰樹(町柔道連盟)
 - 第3位 星川拳太郎(町柔道連盟)
 - 第3位 土田 武尊(町柔道連盟)

- 剣道競技**
- ★小学4年生以下基本審査の部
 - 第1位 佐藤 聖(大小4年)
 - 第2位 高橋 優斗(大小3年)
 - 第3位 寺寄 佳乃(大小3年)
 - 第4位 斎藤 航輝(大小2年)
 - ★小学5年生以上基本審査の部
 - 第1位 寺寄 結恵(大小6年)
 - 第2位 斎藤 美月(大小6年)
 - 第3位 海藤 陽光(北小5年)
 - ★小学生の部
 - 第1位 寺寄 結恵(大小6年)
 - 第2位 海藤 陽光(北小5年)
 - 第3位 佐藤 聖(大小4年)
 - ★中学生の部
 - 第1位 石塚 結翔(大中1年)
 - 第2位 海藤 生吹(大中1年)
 - ★錬成杯紅白試合
 - 第1位 白組
 - 第2位 紅組



杭州2022アジアパラ大会 水泳競技で

銀 齋藤元希 選手

快挙!!



10月22日(日)〜28日(土)に杭州2022アジアパラ大会が開催され、水泳競技に出場した齋藤元希選手(豊田地区)が、銀メダル2個、銅メダル1個を獲得する快挙を成し遂げました。齋藤選手は、このほか2種目で日本新記録を樹立するなど、素晴らしい成績を残しました。引き続き、皆さまの応援をよろしくお願いします。

齋藤元希選手の出場種目と競技結果

種目	順位	記録
100mバタフライ(S13)	4位	01:00.98(日本新記録)
400m自由形(S13)	2位(銀メダル)	04:25.71
100m平泳ぎ(SB13)	4位	01:12.46(日本新記録)
100m背泳ぎ(S13)	3位(銅メダル)	01:04.90
200m個人メドレー(SM13)	2位(銀メダル)	02:18.94
50m自由形(S13)	4位	00:26.48



油の流出事故にご注意!!

北国の秋・冬シーズンは各家庭や事業所で灯油を使う機会が増え、それに伴いホームタンク等からの灯油流出事故も増加します。そして、その多くが小分け中に離れたり、ホースやバルブの破損に気づかなかつたり、不注意が原因となっています。

万が一、油の流出事故を起こしてしまった場合や、発見した場合は、すぐにお近くの消防署・警察署・市町村役場・国や県の機関にご連絡ください。

流出した油を自分できれいに清掃したつもりでも、雨とともに流れ出たり、地面に染みこんだ油が時間の経過とともに水路に出てくる場合があります。また、流出した油を水で洗い流すことは被害の拡大につながりますので、絶対にしないでください。

油の流出事故が多発しています。

油漏注意!!

油流出事故の原因者が費用負担
事故を起こすと油の除去に費用がかかります。油の回収に要した費用は事故を起こした原因者が負担することになります。

事故を起こした場合や発見した場合
お近くの消防署・警察署・市町村役場・国や県の機関等へご連絡ください。

事故多発

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会
事務局 国土交通省 山形県川内川事務所 河川管理課 山形市成沢4-3-65 TEL 023-688-8421

ご家庭のホームタンクは大丈夫?

油漏注意!!

油流出事故を防ぐための心掛け

- 1 その場を離れない
ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。
- 2 配管の場所には目印を
除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。また、万一に備え防油堤を設置しておく安心です。
- 3 落雪に注意して
屋根からの落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。
- 4 定期点検を怠らない
配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

灯油など油の取り扱いにご注意ください。

毎年100件前後の油流出事故が発生!!
毎年、最上川、赤川水系では100件前後の油流出事故が発生しています。ホームタンクの取り扱いには十分お気をください。

私たちの暮らしや生態系に悪影響
油は身近にある道路わきの側溝や水路を通じて、川に流れ込みます。ほんの少しの灯油が混じっただけで水道の水は臭くなってしまいます。流出の規模によっては多くの世帯が断水し、給水車に頼る暮らしを余儀なくされることもあります。そのほか、川の水は農業や漁業にも使われています。農作物や魚類などに被害が及ぶこともあります。そのうえ、流出した油の回収は大変困難で、生態系に悪影響を与えています。

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会

お問い合わせ先 (最上川水系水質汚濁対策連絡協議会加盟団体)

- 尾花沢市消防本部 保安係 ☎22-1311
- まちづくり推進課 生活安全グループ ☎35-2111 (内線225・226)
- 国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所 ☎35-2024



大石田町 今年の出来事

今年も残すところあとわずかです。今年も皆様のご協力により、さまざまなイベントを開催することができました。ここではその一部をご紹介します。

2023年の主な出来事

1月6日	無災害安全祈願祭
1月12日	知事と若者の地域創生ミーティングin大石田町
1月15日	新春大石田かるた大会
2月8日	生涯学習自主企画事業「原晋監督講演会」
2月11日	雪灯ろう街道
2月19日	みんなでモッシュェおーいしだ盛り上げコンサート
3月15日	地域おこし協力隊活動報告会
4月7日	町内小・中学校入学式
4月18日	山形県縦断駅伝競走大会北村山チーム結団式
4月20日	町政懇話会
4月29日	春季消防大演習
5月25日	小学校陸上競技大会
5月27日	阿部一二三トークショー・柔道教室
5月28日	最上川ふれあいマラソン
6月24日	宮城・山形「絆」ツール・ド・347
7月9日	山形県民謡王座第64回最北地区大会
7月23日	トムソーヤの冒険in最上川
7月28日	町合同表彰式
7月29日~30日	スイカオーナー会収穫イベント
8月13日~14日	地区対抗親善野球大会 優勝 南通・仲通・八幡町チーム
8月15日	二十歳を祝う会、大石田まつり「維新祭」
8月16日	大石田まつり「最上川花火大会」
8月20日	戦没者追悼式
9月2日	大石田AIR「dai-tei-den (大停電)」公演
9月20日	涌谷町協定締結10周年記念式典
10月5日	町防災訓練 (大浦地区)
10月9日	スポーツレクリエーションフェスティバル
10月21日	大石田小学校150周年記念式典
10月22日	キッズタウン大石田
10月26日	金婚式
10月28日	最上川さくら回廊植樹式 (大浦地区)
10月29日~30日	新そばまつり
11月11日	芸術祭
11月5日	町長選挙・町議会議員選挙
11月14日	除雪安全祈願式
11月19日	町民武道大会
12月16日	青少年健全育成町民会議

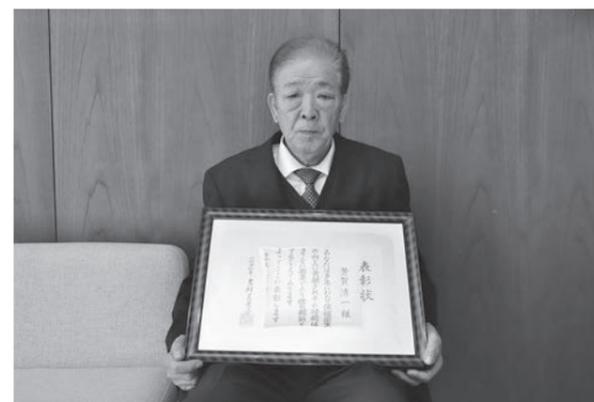




ふるさと大石田を懐かしむ 4年ぶりの首都圏大石田会

首都圏大石田会総会が、11月12日(日)に東京都のコートヤード・マリOTT銀座東武ホテルで開催され、参加者がふるさと大石田の話に花を咲かせました。首都圏大石田会には、首都圏に暮らす大石田町出身者など約200名の方が加入しています。コロナ禍によって4年ぶりの開催となった今年の総会には約80名の方が訪れました。

総会に続いて行われた親睦のつどいでは木村里美さん(下宿)が民謡を披露したほか、「連合婦人会」のメンバーが元祖花笠踊りを披露しました。踊りの輪には会員の方も加わって、楽しいひと時を過ごしていました。



芳賀清一さんに 山形県知事(環境衛生功労者)表彰

このたび、芳賀清一さん(豊田)が、山形県知事表彰(環境衛生功労者)を受けました。

芳賀さんは平成22年に豊田地区衛生組織連合会長に就任して以来、長年にわたり、地区内の衛生改善や環境美化に積極的に努められたほか、町全体の指導者として環境衛生事業の活性化に貢献されました。これらの功績が認められ、今回の受賞となりました。

大変おめでとうございます。



子どもの創意工夫を育む 管内に発明クラブが発足

企業や行政が後押しして、子どもが創意工夫する力を育成する「少年少女発明クラブ」が、新たに尾花沢市・大石田町管内に発足しました。これを受けて、11月25日(土)に尾花沢市立玉野小学校で設立式・開校式が行われ、小学生や関係者など約20名が参加しました。

少年少女発明クラブは1974年に誕生し、現在、全国47都道府県に212か所、約11,000名の子どもたちと約2,800名の指導員が活動しています。

この日は、自己紹介などのオリエンテーションのほか、コンクリートを使った小物づくりが行われ、参加した児童は初めて見る生のコンクリートに驚きながらも、楽しそうに工作していました。



町内小学生が大きく育った 自然薯を収穫・販売体験

自然薯の収穫体験活動が、11月15日(水)に大石田南小隣の自然薯畑で行われました。これは、特産の自然薯栽培を通して、将来の職業選択や郷土への愛着を深めてもらおうと、大石田町新作物開発研究会(海藤明会長)の協力で毎年実施しているものです。

この日は、町内3小学校の6年生児童41人が参加し、大きく育った自然薯を収穫しました。児童たちは、研究会のメンバーに指導を受けて土を掘り返し、長いもので1メートルほどに育った立派な自然薯を収穫しました。

参加した佐竹海俐さん(大小)は「(収穫した自然薯を見て)長いものや短いものもあって面白いです。自然薯は食べたことがないので家に帰って家族で食べたいです」と話していました。

また、収穫した自然薯の販売会が、11月29日(水)にあつたまりランド深堀で行われ、児童が収穫した自然薯を購入しようと町内外から多くの方が訪れました。販売会は、町内3小学校の6年生児童が2グループに分かれ行われ、児童たちの販売開始の掛け声とともに、用意されたおよそ100本の自然薯が飛びように売れていきました。

児童たちはこの日のために、店頭を設置するPOPや自然薯の食べ方などをまとめたパンフレットなどを作成しており、大石田特産の自然薯を積極的にPRしていました。

販売会に参加した海藤都紀さん(大小)と鈴木悠仁さん(大小)は、「自分たちで定植・収穫した自然薯をたくさんのお客さんに買ってもらえて嬉しいです。そばやうどんにかけるとおいしく食べてもらいたいです」と話していました。





町のために自分たちでできることを探す 第2回子どもサミットを開催

第2回の大石田子どもサミットが、12月1日(金)に虹のプラザ「中会議室」で行われ、町内各小・中学校の代表児童・生徒など18人が参加しました。

第1回のサミットでは、「大石田をより良くするために自分たちにできること」について協議が行われました。その中で、各校の共通目標である「あいさつ運動の推進」について、具他的な推進方法も含めて決議がなされました。第2回となる今回は、決議を受け、12月までの各校のあいさつ運動への取組みの様子や成果と課題を動画や写真などで発表し合い、意見交換を行いました。

参加した星川紗希さん(北小6年)は、「2回のサミットを通して、あいさつについてじっくり考え、実践することができました。これからも、あいさつを良くして、町をより良くしていきたいです」と話していました。



親子で楽しむ 子育てフォーラムを開催

町内の子育てサークル・小さなおもちゃばこの会(吾妻満代表)が毎年開催する「第23回子育てびよんびよんフォーラムin大石田」が、11月19日(日)虹のプラザの中会議室で行われました。

午前の部では色々な工作おもちゃ作りや遊びを楽しめる「おもちゃまつり」、午後の部では、児童書作家の杉山亮さんによるものがたりライブや、児童文化実践講師の近藤千春さんによるあやとり・ストーリーテリングなど、楽しいお話や遊びが盛りだくさんで、大人と子どもが一緒になって楽しみました。



町・社会福祉協議会への寄付・採納

～温かい善意をご紹介します～



新庄信用金庫 様

※写真は、井上洋一郎理事長
書籍(新庄藩初代藩主戸沢政盛公物語)
270冊(町内全児童分)



株式会社 友企画 様

※写真は、星川幸男代表
社会福祉協議会の法人運営に
寄付金 20万円

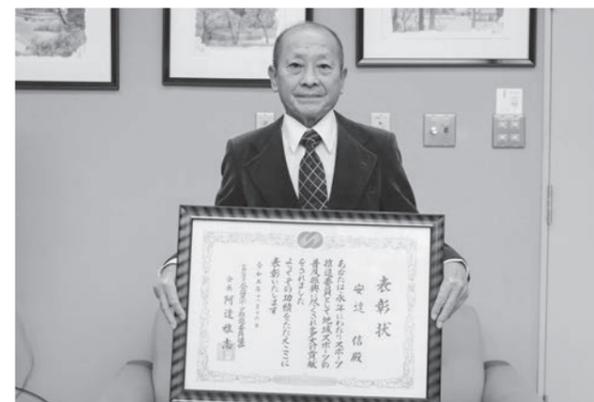


工藤光男さんに 山形県社会教育連絡協議会表彰

このたび、工藤光男さん(海谷)が、山形県社会教育連絡協議会表彰を受けました。

工藤さんは、平成14年から現在に至るまで、計21年間の長きにわたり、町立歴史民俗資料館の運営委員会の委員として、資料館の円滑な運営業務に携わり、資料館活動の普及と発展に努めてきました。また、令和2年度からは、同運営委員会の会長に就任し、町民の文化的向上と地方文化の振興に貢献されました。これらの功績が認められ、今回の受賞となりました。

大変おめでとうございます。



安達信さんに 全国スポーツ推進委員連合表彰

このたび、安達信さん(庚申町)が、全国スポーツ推進委員連合より、スポーツ推進委員功労者表彰を受けました。

安達さんは、平成4年に町体育指導員(現スポーツ推進委員)に就任され、平成20年度からは町体育指導員連合の会長を、平成24年度から現在も町スポーツ推進委員会の委員長を務めています。就任以来、30年以上の長きにわたり、町のスポーツの推進と発展に貢献されました。これらの功績が認められ、今回の受賞となりました。

大変おめでとうございます。

町職員の給与・定員管理等を公表します

大石田町職員の給与・定員管理等の状況について、広く町民の皆さんに理解していただくため、その概要をお知らせします。
町職員の給与等は、町議会での審議を経て、条例で定めることとなっています。

◆時間外勤務手当（普通会計分）

令和3年度	支給総額	25,904千円
	支給対象職員1人当たり支給年額	267千円
令和4年度	支給総額	26,378千円
	支給対象職員1人当たり支給年額	266千円

◆その他の手当（令和5年4月1日現在）

区分	扶養手当	住居手当	通勤手当
内容	配偶者6,500円 子10,000円 (満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子は5,000円加算) 父母等6,500円	借家限度額 28,000円	交通機関利用限度額 55,000円 交通用具使用限度額 23,500円

◆退職手当（令和5年4月1日現在）

区分	支給率				その他の加算措置	1人当たり平均支給額
	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額		
自己都合	19.6695月分	28.0395月分	39.7575月分	47.709月分		—
勲奨・定年・応募認定	24.586875月分	33.27075月分	47.709月分	47.709月分	定年前早期退職特例措置 3~45%加算	20,811千円

※支給率、その他の加算措置は国と同じです。
※1人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員分の平均額です。

◆特別職の報酬等の状況（令和5年4月1日現在）

区分	給料		報酬		
	町長	副町長	議長	副議長	議員
月額	820,000円	635,000円	310,000円	255,000円	240,000円
実支給額	820,000円	635,000円	310,000円	255,000円	240,000円
期末手当	給料月額に40%を加算して3.11月分		報酬月額に40%を加算して3.11月分		

◆一般行政職の級別職員数（令和5年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務内容	主事 主事補	主事	主査 主任	主査 主任	主幹	課長	
職員数	20人	16人	28人	13人	11人	9人	97人
構成比	20.6%	16.5%	28.9%	13.4%	11.3%	9.3%	100%

※大石田町の給与条例に基づく給与表の級区分によるものです。
※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

◆年齢別職員構成の状況（令和5年4月1日現在）

区分	20歳未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳以上	計
職員数	0	9	7	13	6	10	13	11	14	9	11	5	108

◆部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部門	区分	職員数(人)		対前年増減数(人)	主な増減理由
		R4年	R5年		
一般行政部門	議会	2	2		
	総務	26	26		
	税務	7	7		
	農水	7	7		
	商工	3	3		
	土木	6	8	2	治水対策事業対応のため
	民生	21	21		
	衛生	7	8	1	保健師の体制強化のため
特別行政部門	教育	20	20		
	小計	79	82	3	
公営企業等会計部門	その他	6	6		
	小計	6	6		
合計		105 (132)	108 (132)	3	

※職員数には教育長を含みません。
※()内は条例定数です。

【出典】

- 令和4年度地方財政状況調査(決算統計)
- 令和5年地方公務員給与実態調査・国家公務員給与実態調査
- 令和5年地方公共団体定員管理調査

■総務課 総務グループ ☎35-2111 (内線213)

◆人件費の状況（令和4年度普通会計決算）

住民基本台帳 令和4年度末	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)	3年度の 人件費率
6,262人	6,095,095千円	368,039千円	938,839千円	15.4%	15.5%

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬などが含まれています。

◆職員給与の状況（令和4年度普通会計決算）

職員数(A)	給与費				1人当たりの 給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
99人	349,052千円	76,641千円	135,614千円	561,307千円	5,670千円

※退職手当は含みません。
※職員数は、令和4年4月1日現在の人数です。

◆職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（令和5年4月1日現在）

区分	大石田町		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	299,000円	40.2歳	322,487円	42.4歳
技能労務職	304,400円	47.8歳	286,942円	51.2歳

※当町の技能労務職員は、自動車運転手、用務員、調理師などです。

◆職員の初任給の状況（令和5年4月1日現在）

区分		大石田町	
		初任給	採用2年経過日の 給料月額
一般行政職	大学卒	188,100円	199,900円
	高校卒	156,300円	164,900円
技能労務職	高校卒	154,800円	163,300円
	中学卒	132,200円	142,700円

◆期末・勤勉手当（令和5年4月1日現在）

区分	大石田町	国
期末手当	2.40月分	2.40月分
勤勉手当	1.95月分	2.00月分

※職制上の段階、職務の級等による加算措置があります。
町：役職加算5~15%
国：役職加算5~20%・管理職加算10~25%

◆職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和5年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	270,300円	321,400円	342,300円
	高校卒	234,900円	273,500円	327,200円
技能労務職	高校卒	219,600円	—円	—円
	中学卒	—円	—円	—円

公共下水道事業会計

《損益計算書》

収益	金額	費用	金額
営業収益	1億1,676万円	営業費用	3億1,275万円
営業外収益	2億8,270万円	営業外費用	6,132万円
特別利益	0円	特別損失	0円
収益合計	3億9,946万円	費用合計	3億7,407万円
		当年度純利益	2,539万円

《貸借対照表》

資産	金額	負債・資本	金額
固定資産	69億5,898万円	固定負債	38億9,075万円
		流動負債	2億8,219万円
		繰越収益	29億2,582万円
流動資産	4,215万円	資本金	0円
		剰余金	△9,763万円
資産合計	70億113万円	負債・資本合計	70億113万円

尾花沢市特定環境保全公共下水道事業会計

《損益計算書》

収益	金額	費用	金額
営業収益	958万円	営業費用	6,051万円
営業外収益	5,952万円	営業外費用	865万円
特別利益	0円	特別損失	0円
収益合計	6,910万円	費用合計	6,916万円
		当年度純利益	△6万円

《貸借対照表》

資産	金額	負債・資本	金額
固定資産	4億6,669万円	固定負債	3億1,472万円
		流動負債	5,800万円
		繰越収益	2億252万円
流動資産	1,484万円	資本金	0円
		剰余金	△9,371万円
資産合計	4億8,153万円	負債・資本合計	4億8,153万円

大石田町特定環境保全公共下水道事業会計

《損益計算書》

収益	金額	費用	金額
営業収益	847万円	営業費用	3,994万円
営業外収益	4,067万円	営業外費用	467万円
特別利益	0円	特別損失	0円
収益合計	4,914万円	費用合計	4,461万円
		当年度純利益	453万円

《貸借対照表》

資産	金額	負債・資本	金額
固定資産	6億716万円	固定負債	2億6,610万円
		流動負債	2,793万円
		繰越収益	2億7,476万円
流動資産	1,147万円	資本金	2,256万円
		剰余金	2,728万円
資産合計	6億1,863万円	負債・資本合計	6億1,863万円

公営企業経営健全化に係る資金不足比率について

特別会計の名称	令和4年度 資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
公共下水道事業会計	—	20.0%
尾花沢市特定環境保全 公共下水道事業会計	—	20.0%
大石田町特定環境保全 公共下水道事業会計	—	20.0%

■尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 管理課 ☎23-2161

冬期間の漏水事故にご注意！

冬期間は、低温による凍結で水道管や蛇口の破損等がおこりやすい時期です。漏水を防ぐため、外蛇口の雪囲い、水抜栓、電熱線の電源等の確認をお願いします。

★こんなときは注意してください

- ・一日中、外気温が氷点下（真冬日）のとき。
- ・旅行で家を留守にするなど、長期間水道を使用しないとき。

★水道の凍結を防ぐには？

水抜栓（不凍栓）による水道管の水抜きが効果的です。寒い冬、寝る前や家を留守にする場合は水抜栓を使ってください。

★水の抜き方（手動式）

- ①水抜栓のハンドルを右に止まるまで回す（時計回り）。
- ②家の中の蛇口を全部開ける。
- ③水が出ない状態を確認したら、蛇口を閉める。

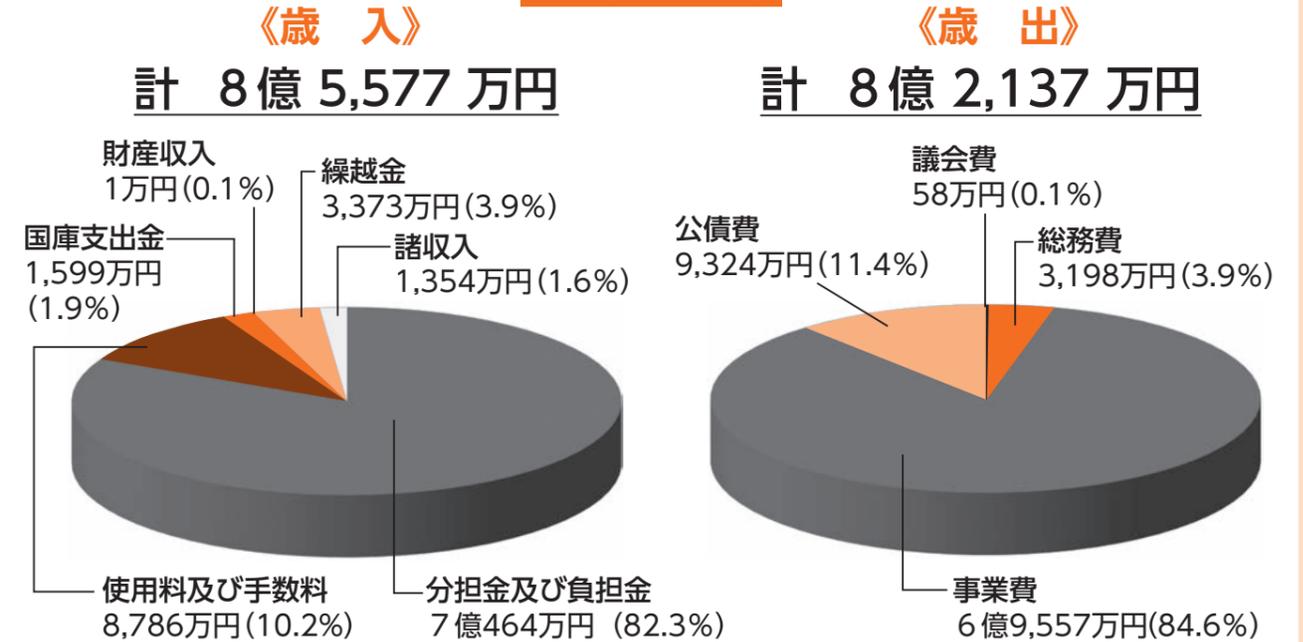
■尾花沢市大石田町環境衛生事業組合
上下水道課 ☎23-2161（内線15）



尾花沢市大石田町環境衛生事業組合 令和4年度決算報告

尾花沢市大石田町環境衛生事業組合10月議会で承認された尾花沢市大石田町環境衛生事業組合の令和4年度決算を公表します。

一般会計



水道事業会計

《損益計算書》

収益	金額	費用	金額
営業収益	4億703万円	営業費用	3億8,866万円
営業外収益	5,068万円	営業外費用	2,039万円
特別利益	0円	特別損失	5万円
収益合計	4億5,771万円	費用合計	4億910万円
		当年度純利益	4,861万円

《貸借対照表》

資産	金額	負債・資本	金額
固定資産	50億9,544万円	固定負債	9億4,982万円
		流動負債	7,630万円
		繰延収益	9億9,562万円
流動資産	4億5,985万円	資本金	29億3,926万円
		剰余金	5億9,429万円
資産合計	55億5,529万円	負債・資本合計	55億5,529万円

参考

- ① 水道事業会計、公共下水道事業会計、尾花沢市特定環境保全公共下水道事業会計、大石田町特定環境保全公共下水道事業会計については、資金不足額がないため資金不足比率は算定されませんので「—」と記載しています。
- ② 資金不足比率が、経営健全化基準以上となった場合は、経営健全化計画を定めなければなりません。水道事業会計、公共下水道事業会計、尾花沢市特定環境保全公共下水道事業会計、大石田町特定環境保全公共下水道事業会計については、これを下回っています。

それ、詐欺かもしれません!

メール
ショートメッセージサービス
(SMS) による
架空請求



ハガキ
による
架空請求



詐欺!

詐欺!



実在の事業者をかたる場合があります。

メールやハガキに記載の電話番号に

連絡 を
する前に!

支払 を
する前に!

(例) アマゾン
ヤフーサポートセンター
DMM 相談窓口 など
※実在する企業とは無関係です。

消費料金に関する 訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知致しましたのは、貴方の利用されていた契約会社、もしくは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事を改めて告知致します。
管理番号(わ)257 訴訟取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。
また、このままご連絡なき場合は、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち合いの下、給与等の差し押さえ及び、不動産、不動産物の差し押さえを強制的に執行させていただきますので裁判所執行官による執行証書の交付を承諾していただくようお願い致します。
尚、訴訟取り下げなどのご相談につきましては、当局にて承っておりますので下記までお問合せ下さい。
書面でのご連絡となりますので、保護のため、ご本人様からご連絡
※取り下げ最終期日 平成29年12月24日
法務省管轄支局 日本民事訴訟管理センター
東京都千代田区霞が関
取り下げ等のお問合せ窓口 03-
受付時間 9:00~20:00(日、祝日除く)

公的機関に類似した差出人

(例) 法務省管轄支局 国民訴訟通達センター
民間訴訟告知センター
国民訴訟お客様センター
全国紛争相談センター など
※いずれも国の組織として存在しないものです。

まずは 消費者ホットライン

局番なし **188** で確認しよう!



消費者ホットライン 188
イメージキャラクター「イヤン」



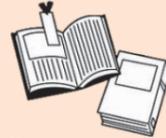
最寄りの消費生活センター等につながり、専門の消費生活相談員が助言します。

まってるよ!



まちとしよ

~大石田町立図書館 information~



Web OPAC
PC・スマホ版

- ◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://nji.town.oishida.yamagata.jp/library>
- ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム (WebOPAC) から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

- 開館時間 午前9時~午後7時 (日曜日・祝日は午前9時~午後5時)
- 休館日 毎週木曜日(祝日の場合翌日) 《1月の休館日》1日(月)~4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)

共同企画
きたむらやま としよかん

2024

大人向け
こども向け
あります

どなたでも
カードをつ
くれば借り
られます

北村山の
名物を
テーマにした
福袋も!

限定
50セット

本の福袋

会場
村山市立図書館 1月4日(木)~
東根市図書館 1月4日(木)~
尾花沢市民図書館 1月5日(金)~
大石田町立図書館 1月5日(金)~

各会場
なくなり次第終了

※貸出のみです。
必ずご返却ください。

~本の福袋2024~

毎年恒例となりつつある、本の福袋を今年もご用意しました! 本の福袋には、各テーマに合わせて職員が選んだとっておきの2冊が入っています。どんな本かは借りてからのお楽しみ! 新たな発見があるかも? ぜひ新年の初めに借りてみてください!

◆日時 (当館は) 1月5日(金)~ なくなり次第終了
※他館の開館日については、左側ポスターをご覧ください。

◆場所 大石田町立図書館 中央展示

※注意※ 本の福袋は貸出のみです。差しあげるものではありませんので、必ずご返却ください。

年末年始の休館について

年末年始の下記の期間、図書館を休館いたします。利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

令和5年 12/28 木 ▶ 令和6年 1/4 木

休館中の返却は、プラザ入口脇にある返却ポストをご利用ください。大型本につきましては、開館中に図書館カウンターに返却してください。

今月は、どの本を読む?

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します!



『ぼく、いいたいことがあるの』
(ジャン=フランソワ セネシャル//文 岡田 千晶//絵 小川 仁央//やく 評論社)
しんじられない。おばあちゃんにもう会えないなんて。思い出がこんなにいっぱいあるのに…。大切な人とわかれる気持ちを、キツネの男の子に託して、あたたかく、包みこむように描く。



『ジェルネイルデザインBOOK』
(ブティック社)
人気ネイリストによるシーズナルネイルレッスン、プロ御用ブランドのアイテムを用いたネイルデザインやアートテクニックのほか、日本全国から厳選した100サロンが提案するシーズン別ネイルデザインも掲載。

『おしまい図鑑』

(真山 知幸//著 伊達 努//イラスト 笠間書院)

ベッドの上でも仕事を続けたナイチンゲール、62歳で天職に出会ったガウディ…。さまざまな分野で活躍した「すごい人」たちが人生の晩年をどう過ごし、どんなふう



『坂本図書』

(坂本 龍一//選書・語り 空里香//監修 坂本図書 バリュース・パブリッシング (発売))

本から始まる。本に気づかされる。本で確信する。坂本龍一の傍には、いつも本があった。無類の本好きで知られる坂本龍一が憧れた、36人の記憶と想像の人物録。『婦人画報』連載を加筆修正。



※書影は「版元ドットコム」または各出版社HPから、紹介文・書誌情報は「TRC MARC」より引用しています。すべて町立図書館蔵書。

にじっこひろばでクリスマス会を開催



にじっこひろばのクリスマス会が、12月5日(火)ににじっこひろばで行われ、町内外の親子や大石田保育園の園児など20人が参加しました。

この日は、町職員による歌や踊りの発表のほか、山形市を拠点として活動している人形劇サークル「とんとん」による童話「オオカミと七匹の子やぎ」の人形劇が披露されました。参加した親子や園児は、工夫された舞台セットやメンバーの多彩な声の表現に見入っており、物語の世界に入り込んでいました。

飲酒運転撲滅飲食店訪問 町や警察が協力呼びかける



冬の交通安全県民運動の一環として、12月7日(木)と8日(金)に飲酒運転の撲滅を呼びかける飲食店訪問が行われました。これは、尾花沢地区交通安全協会と安全運転管理者協議会が毎年実施しているもので、各飲食店に啓発用ポケットティッシュなどを配り、飲酒運転撲滅運動への協力を呼びかけました。

年末年始は飲酒の機会が特に多くなる時期です。「飲んだら乗らない」、「乗るなら飲まない」を家族や周りの方と確認し、飲酒運転を絶対にしないように徹底しましょう。

死亡事故ゼロ1,276日目

(12月15日現在)

(令和5年1月1日~12月15日)

大石田町の交通事故発生状況



- 発生件数 10件 (+ 2件)
 - 負傷者数 10人 (± 0人)
 - 死者数 0人 (± 0人)
- ※ () は前年比

今月のポイント

無事故で年末、笑顔で新年を迎えましょう!

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

1月の主な行事予定

日	行事予定
4(木)	仕事始め 母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場「相談室」
10(水)	心配ごと相談/午後1時30分~午後4時/社会福祉協議会
14日	雪道愛護デー/午前8時/町内一円
15(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場「相談室」
24(水)	無料法律相談(要予約)/午後1時30分~午後4時/社会福祉協議会
25(木)	農業委員会総会/午後3時/役場「大会議室」

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

日曜・休日急患の当番医

1月 診療時間：午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
1日(月)	後藤 医院	(35)2034
2日(火)	おくやま内科医院	(24)0980
3日(水)	加藤クリニック	(22)9877
7日(日)	尾花沢病院	(23)3637
8日(月)	中央診療所	(23)2010
14日(日)	清治 医院	(23)2125
21日(日)	さかえクリニック	(53)8181
28日(日)	吾妻クリニック	(35)2021

家族の健康管理に気をつけて



大石田町地域おこし協力隊コラム

メリークリスマス!!クリスマス大好きな久龍です。実は久龍、中学校~大学がキリスト教系の学校だったため、クリスマスについて少々知見があります。今月はこえのくらのクリスマス飾りつけをしてウキウキ気分。ご来館のお客様にちょっとしたプレゼントもご用意しました♪

なんて言っている間にお正月も目前。年明け早々の1月7日(日)には、村山市のシェアスペース「Kiwa」さんで活躍中の「Bar クロスギルド」さんと合同新年会を開催します!冬ならではの遊びや、正月太り解消エクササイズ教室も!楽しい催しをたくさん企画中ですので、この機会にぜひ、大石田と村山を回遊してみてくださいね。

大石田 ⇄ 村山 合同新年会

事前予約はこちらから/

日時：2024年1月7日(日)

料金：1,000円(大石田と村山、2拠点での参加が可能です)

●大石田

会場：こえのくら

住所：大石田町駅前通り9-5

時間：11:00~14:30

お問い合わせ：☎0237-35-3036

●村山

会場：Bar クロスギルド

住所：村山市楯岡十日町6-41

Co-Creating-Lounge & Share house「Kiwa」

時間：15:00~17:00 (Bar営業は19:20まで)



CROSSGUILD_MURAYAMAGATABAR

Bar クロスギルドさん
についてはこちらから!

あなたのニギハキ

短歌

どこまでも青くて綺麗な海だけ津波となれば恐ろしい海
夏野来て友が語りし悩みごと卒寿となれば長々続く
時じくの白銀の花咲き満つる小春日返すマサキの垣は
水鳥の営みを見て一日が華やく小春日和にあそぶ
久さびさにマスクを外せし忘年会飲食に増し会話が弾む
(山形放送OB会)
空青く葉山は白く柿赤く降雪間近の小春日ぬくし
功績は伝わらなきが「ここだけの話」はすぐに広がってゆく
凍てつける冬の夜空にオリオン座四人の吾子へ思い馳せ観る

熊海伊富小小鈴鈴
谷藤藤榎玉関木木
ヨエ子忠哲榮太郎春祐多喜智恵美

俳句

添が木おへ疲れ癒しや柚子の風呂
夜の神楽かがり火揺れて里に舞ふ
時雨るゝや山間に浮く雲に日矢
暮早く摘みし冬菜の置き忘れ
語り継ぐ黒滝銀杏まだ落ちぬ
錦秋や自然薯堀りを背押さるゝ
在りし母越冬漬物腕捲り
空晴れて渋柿熟し雪を待つ

佐山星木柏糸青青
藤奥川村倉尾木木
一G紀満ヤミ宙
郎G一郎喜喜子サ女翁

「おおおいしだめ」とんとむがすあつたけど③1

きつねとかわうそのよばれっこ

とんとむがすあつたけど。あるとごさ、きつねとかわうそ住んでだけど。

ある晩方、川のそばで、きつねとかわうそひょっこり出会ったけど。ほごで、きつね、かわうそ魚捕えめんな、なあんじょう手なごあずだして「思い出して、かわうそばうまくだまして、魚たんとご馳走なんぼ思たど。ほして、かわうそさほの話ば持ち掛けで、かわうその家さよばつて行くごどなつたけど。

かわうそ、魚たんと捕えめで、ご馳走こしえだけど。きつね喜んでよばつて行って、腹いっぱいご馳走なつたけど。ほして帰つどぎ、今度、かわうそよばつて行くごど約束したけど。

かわうそ、きつねの家さよばつて行つたえは、きつね、何のご馳走もこしえねで、ねむかけしつたけど。かわうそは、おもしろくなくて帰つべどしたえは、きつねが、かわうそさ、「どだえすつど、あだえ大つけな魚、捕えめるえなだが教えでけんねが。」

つて言つたけど。かわうそは、きつねさ、「寒中、川のふづり（縁）で、尾つば川さ入つて魚かかるなば待つてみだらええんねが。」

つて言つたけど。ほごで、きつね、なんと、川のふづりで、尾つば川さ入つて魚かかるなば待つてだけど。ほがえしてらうづ、だんだん

冷えて来て尾つば凍りついで重だぐなつてきたけど。きつね、大つけな魚かがつたと思つて、喜んで、尾つばばぐんぐん引つ張つたけど。ほしたえは、尾つば凍りついで取んなくなつたけど。ほごで、大つけな声出して助けば求めだけど。ほの声ば聞いた村の衆だ、何事起きだべど思つて川のふづりさ行つて見だえは、きつね凍りついで動がんなくなつていだけど。はえずば見で、人は騙す悪いきつねだと言つて、木の棒でみんなで捕りおさえだけど。

ほれがらは、きつね、心ば入れかえで、ずほ（嘘）こがねくなつたけど。

○出典『大石田のとんとむがす』
（大石田のとんとむがすの会編集・発行、二〇一九年）

町内で昔語り活動を行っている大石田のとんとむがすの会によるお話です。『大石田のとんとむがす』は町立図書館や町内の各小中学校図書館などに所蔵していますので、ぜひお手にとってご覧ください。



大石田の とんとむがすの会

町の人口 令和5年12月1日現在		
世帯数	2,234戸	(-4)
総人口	6,142人	(-25)
男	3,049人	(-11)
女	3,093人	(-14)
(11月中の異動)		
出生	4人	転入 5人
死亡	15人	転出 19人

※この人数は外国人も含めたものです。

大石田町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報などを
受け取ることができます。

友だち登録を
お願いします！

登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石田町公式LINE

防災放送の内容を
電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)